

1 露店の設置場所

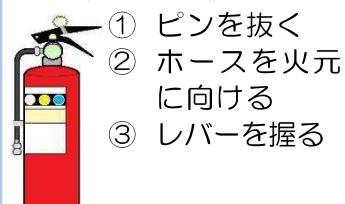
No.	項 目	チェック欄
①	露店等の近くに、消火栓や防火水槽などがなく、消防隊の活動に支障がない場所に設置してある。	



2 消火準備

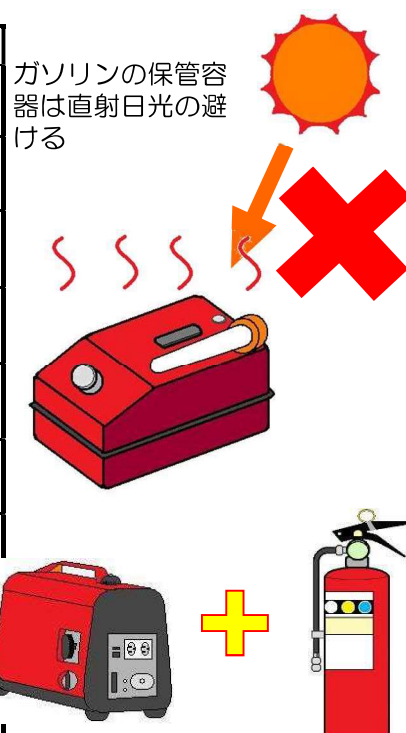
No.	項 目	チェック欄
①	消火器（努めて粉末消火器10型）を準備している。	
②	消火器は使用期限内であり、外観上、腐食又は破損がない。	
③	消火器の使用方法を知っている。	

<消火器の使い方>



3 ガソリン関係

No.	項 目	チェック欄
①	ガソリンを40リットル以上保管していない。	
②	ガソリンの保管容器は金属製のもの（携行缶）を使用している。	
③	携行缶は、直射日光を避け通気性のよい場所に置いてある。	
④	携行缶の蓋は密栓状態で保管している。	
⑤	携行缶は、地面に直接置くなど、静電気の蓄積防止に配慮している。	
⑥	携行缶等の置き場所や取り扱う場所は、火気使用場所から離れている。	
⑦	発電機等に注油するときは、ガス抜きを行い細心の注意を払っている。	
⑧	発電機など機器の稼働中には、絶対注油しない。必ず、電源を落としてから注油している。	
⑨	万が一、容器から溢れたりこぼれたりした場合は、速やかに回収、除去するとともに、必要に応じ火気使用や周囲への立入りを制限する。	

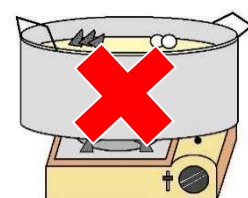


発電機と消火器は必ずセットで！

コンロより大きすぎる鍋は×

4 カセットコンロ

No.	項 目	チェック欄
①	カセットコンロ全体を覆うような過大鍋や鉄板を使用していない。	
②	カセットコンロを2台並べて鉄板を置くような使い方をしていない。	
③	カセットボンベは、メーカーの指定する機器に適合するものを使用している。	
④	五徳は裏表を間違いなく、正しくセットされている。	
⑤	カセットボンベは、目印（切欠き）に合わせ、正しく取り付けられている。	



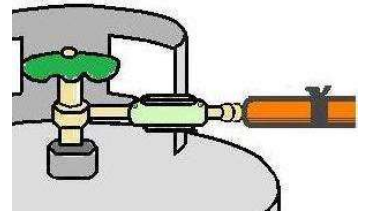
コンロを2台並べて、その上に鉄板を置くのはダメ！



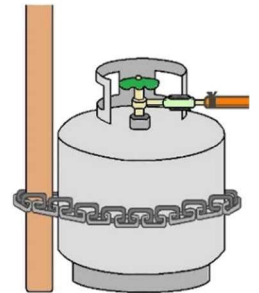
5 ガス関係

No.	項 目	チェック欄
①	ガスボンベは、直射日光を避ける場所にあり、転倒防止措置がされている。	
②	ガスホースは、ひび割れなどの劣化がなく、かつ、適切な長さで使用されている。	
③	ガスホースは、器具に確実に接続され、ホースバンドでしっかり締めつけられている。	
④	コンロや焼き台は、可燃物（段ボール、プラスチック容器等）から安全な距離が保たれている。（別図参照）	
⑤	カセットこんろ等を並べて使用したり、カセットこんろより大きな鉄板を使うなど、ボンベが加熱されるような使い方をしていない。	
⑥	地震などにより、可燃物が落下したり接触したりするおそれのない位置で使用している。	
⑦	地震などにより、器具が転倒、落下しないよう安定した状態で使用している。	
⑧	コンロや焼き台は、不燃性の板や台（石膏ボード、ケイカル板など）の上に置かれている。	
⑨	コンロなどの周りの風除けに使う囲い等は、耐火ボードや金属板を使用している。	
⑩	可燃性ガスが滞留する場所で使用していない。	
⑪	万が一のときに、避難に支障のない位置で使用している。	
⑫	コンロで炭を起こすなど、本来の目的以外の用途で使用はしていない。	
⑬	コンロなど火気器具の周囲は、整理整頓されている。	
⑭	器具は、点検整備が十分されており、故障した状態で使用していない。	
⑮	取扱説明書等に沿った正しい使用方法で使用している。	
⑯	火気を使用している間はその場を離れないか、消火してから離れるようにしている。	

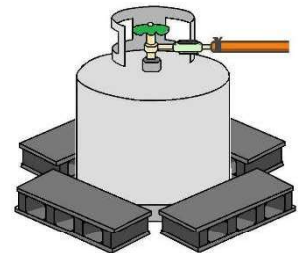
ガスホースは器具に確実に接続し、ホースバンドでしっかり締め付ける。



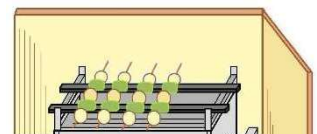
倒れないように、鎖やゴムバンドでしっかり固定。



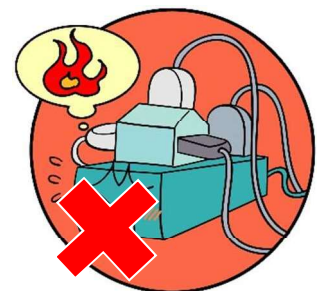
柱等がない場合、ブロックや枠等で倒れないように固定する。



器具の周りに、段ボールなどの可燃物を置かない！！



たこ足配線や許容電流を超えた使い方をしない！



6 電気関係

No.	項 目	チェック欄
①	白熱球は、燃えやすいものから離れている。	
②	電気配線は、たこ足配線や許容電流を超えて使用していない。	
③	器具のコンセント及びコンセントプラグは劣化・破損していない。	
④	器具の配線の分岐及び接続部分等は水（雨）で濡れないようになっている。	
⑤	コンセント及びコンセントプラグ周囲の清掃を行い、ほこり等の付着はない。	